

人権推進課関係

1 人権対策

(1) 人権啓発

ア 「広報かぬま」による啓発

人権について正しく理解してもらうため人権啓発記事を、6月号、8月号、12月号に掲載した。8月号には、人権啓発標語募集記事も掲載した。

イ 研修会等の開催・講師派遣

職員研修 新規採用職員 30名 中堅職員 29名

ウ 「人権ミニフェスタ in かぬま」の開催

日時 12月10日(土)

会場 鹿沼市民情報センター5階 マルチメディアホール

内容 人権啓発標語入賞作品表彰式(応募総数2,062点、入賞作品数合計12点)
人権講演会(ダブルハピネス～辛さが2倍なら楽しさも2倍～講師:杉山文野さん)

エ 人権啓発推進市民運動強調月間(8月1日～8月31日)事業

(ア) 啓発リーフレット等を小中学校、市施設窓口、市内事業所に配布した。

(イ) 啓発標語を小・中学生、一般から募集した。(応募総数 2,062点)

(ウ) 「人権パネル展」を図書館本館、隣保館で開催した。

オ 人権啓発推進市民運動強調週間(12月4日～12月10日)事業

(ア) 人権啓発推進市民会議実行委員9名が参加し、市民に啓発チラシ、啓発標語入りのエコバックを配布した。

日時 12月3日(土)

会場 まちの駅新鹿沼宿・ヤオハン栗野店

(イ) 広報車2台により市内(主に旧市内及び街頭啓発場所)の巡回啓発を行った。

(ウ) 令和3年度に募集した啓発標語入賞作品を、本庁ロータリー前工事用仮囲いへ掲示した。

(2) 推進体制の確立

ア 人権啓発推進市民会議

人権啓発推進市民会議を1回、同実行委員会を2回開催

イ 人権施策推進審議会

人権尊重の社会づくりのための施策についての審議会を2回開催
(うち書面表決1回)

ウ 人権推進本部及び人権推進会議

人権推進に係る施策等に関する会議(本部会議)を2回開催

人権推進に係る具体的施策等に関する会議(推進会議)を2回開催

エ 「第2次鹿沼市人権啓発推進総合計画実施プラン(令和3年度)」の策定

(3) 人権研修会及び部落解放研究集会等への参加

ア 第23回栃木県ヒューマンライツセミナーへの参加(人権擁護委員鹿沼部会委員)

(4) 民間団体の育成等

ア 同和問題の解決に向け効率的な事業推進を図るため、部落解放同盟鹿沼市協議会に849千円の人権対策団体運営費補助金を交付した。

(5) パートナースhip宣誓制度

ア 鹿沼市パートナースhip宣誓制度 申請組数 4組(令和3年度末現在)

イ 鹿沼市パートナースhip宣誓制度を拡充し、鹿沼市パートナースhip&ファミリーシッ
プ宣誓制度を開始(令和4年4月1日)するための準備を行った。

(6) 人権相談

ア 専門機関（宇都宮人権擁護委員協議会鹿沼部会）による、個別相談を行った。

相談名	相談員	相談日	時間	相談件数
人権なんでも相談	人権擁護委員	毎月第2木曜日	午前10時～午後3時	7件

※人権啓発推進市民運動強調週間(12月4日～12月10日)に特設人権相談所を開設した。

イ 人権相談の内容及び件数

相談内容	件数(件)	割合(%)
親子・夫婦	0	0
相続	0	0
相隣関係	3	43%
訴訟	0	0
金銭貸借	0	0
その他	4	57%
計	7	100%

2 男女共同参画推進事業

(1) 男女共同参画啓発事業

男女共同参画社会をめざす情報紙「かれんと」の発行

2回 59号(9月24日)、60号(2月25日)

(2) 男女共同参画セミナーの開催

会場 市民情報センター

開催日	講師	内容・テーマ	参加者(名)
10月4日	子ども食堂ネットワークかぬま 子ども食堂 ようき 福田 愛子氏	子ども食堂の活動を知ろう!	17
11月15日	S-PEC 代表 佐藤 さえ子氏	誰もが生きやすい社会のために ～多様性について考えよう～	11

(3) 男女共同参画社会づくり実行委員会委託事業

ア 地区別懇談会 地域でトーク ※新型コロナで中止

イ 「ときめき鹿沼2021」※新型コロナで中止

ウ 「女性に対する暴力をなくす運動」の取組

(ア) 街頭啓発

実施日 11月20日(土)

場所 ヨークベニマル鹿沼上殿町店、ヤオハン東町店

内容 啓発チラシ及び啓発物資(ボールペン等)の配布

(イ) 庁内等での啓発

期間 ①11月12日～25日 ②11月26日～12月24日

場所 ①図書館本館 ②市役所2階ロビー

内容 パープルリボンツリー展示及びチラシ啓発物資配布

(4) 女性相談業務
相談状況

月	新規相談					再相談	関係機 関連携	保護
	離婚 問題	D V	生活 相談	その他	計			
R3/4月	3	4	0	0	7	18	59	1
5月	1	1	0	0	2	11	80	0
6月	2	4	0	0	6	18	53	0
7月	0	6	0	1	7	23	45	0
8月	1	4	0	0	5	14	23	0
9月	1	4	0	1	6	12	88	2
10月	3	1	0	0	4	22	170	1
11月	4	3	0	0	7	15	98	0
12月	0	5	0	1	6	19	62	0
R4/1月	2	4	0	0	6	26	32	0
2月	1	2	0	1	4	2	28	0
3月	2	4	0	0	6	12	25	0
計	20	42	0	4	66	192	763	4

3 南部地区会館

(1) 南部地区会館運営委員会

月日	会 場	内 容	出席者数
6.4	書面議決	・令和3年度事業計画について ・会議及び研修等活動(案)について	15名
3.22	書面承認	・令和3年度事業報告及び事業総括につい て ・令和4年度事業計画(案)について	15名

(2) 南部地区会館事業

事業名	延回数	延時 間数	内 容	参加者数
女性の集い	8	16	女性の人権問題を中心に、一般教養、健康、 趣味の学習を通し、あらゆる差別の解消を 図る。	91名
生きがいの集い	9	18	高齢者の人権問題を中心に、一般教養、健 康、趣味の学習を通し、あらゆる差別の解 消を図る。	57名
子どもの集い	2	4	粘土で作るビンの小物入れ 下野書道展(毛筆)に挑戦	11名
人権学習総合講座	1	2	利用団体者を対象に人権について学習し、 あらゆる差別の解消を図る。 内容 「マイノリティを重視する国際人権 の潮流」 講師 部落解放同盟栃木県連合会 執行委員長 和田 献一氏	新型コロナ ナで中止

人権教育指導者専門講座	2	6	人権教育の指導者としての教職員の資質の向上を図り、学校、地域での活動を促進する。	新型コロナで中止
学力向上学級	12	27	栃木県若年者支援機構による学習支援	26名
町別人権学習会	1	0	鳥居跡町 「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」～負のスパイラルを断ち切るために～ 資料 全戸配布	-名
趣味の集い	1	2	ドライフラワーで作るお正月アレンジメント講座	6名
福祉と人権の集い (ウエルフェア in かぬま)	-	-	人権学習の取り組みの成果をまとめるとともに、地域住民の様々な交流を通し、人権啓発活動を行う。	新型コロナで中止
利用団体活動	121	242	文化サークル活動・自治会活動	592名
図書貸出業務	23	-	人権図書外貸出 72冊	23名

4 隣保館

(1) 相談業務

種別	回数	相談内容
生活相談	15	生活指導等
健康相談	51	通院・病気等
職業相談	9	職業斡旋等
福祉相談	6	介護申請等
その他の相談	27	住宅入居等
友愛訪問	864	友愛活動等
計	972	

(2) 地域保健福祉事業

食生活改善と健康管理を目的にした健康教室を開催し管理栄養士による調理実習と栄養指導。

開催回数 3回（新型コロナで全て中止）

(3) 啓発及び広報活動事業

広報紙「隣保館だより」を月1回発行し、隣保館周辺10町内に配布した。

発行期間 6月～3月

発行回数 10回

(4) その他の事業

ア 隣保館運営審議会の開催

開催回数 2回

イ 会議室等の利用

対象団体等 地元自治会・部落解放同盟・各種サークル等

利用件数 73件

人数 462人

ウ 高齢者ふれあい事業

高齢者を対象に交流会及び給食サービスを実施し地域の福祉の向上を図った。

開催回数 14回（内5回は新型コロナで中止）

延べ参加人数 140人